



統計検定
Japan Statistical Society Certificate



(JINSE 版統計検定受験をご検討の方へ)

JINSE 版統計検定受験 申し込みのご案内

JINSE **一般会場**受験 申込受付期間：

2018年9月5日（水）～ 2018年10月10日（水）

JINSE **特設会場**受験 会場設置登録期間：

2018年8月16日（木）～ 2018年9月28日（金）

JINSE **特設会場**受験【方法1】**申込受付**期間（ファイルで申し込み）：

2018年9月5日（水）～ 2018年10月10日（水）

JINSE **特設会場**受験【方法2】**申込受付**期間（ウェブフォームで申し込み）：

2018年9月5日（水）～ 2018年10月4日（木）

統計教育連携ネットワーク (JINSE)
事務局 一般財団法人統計質保証推進協会
統計教育連携センター

2018年11月25日(日)統計検定

JINSE 版統計検定とは？

JISNE 版統計検定とは、JINSE が提供する統計検定を利用して、受験者の学習達成度評価ができる試験のことです。JINSE 版統計検定では、一般受験と同一の問題を用いて、同一の基準で採点され、合格者には統計検定の合格証が発行されます。

JINSE 版統計検定の実施を希望する JINSE 会員は、JINSE 会員規約と JINSE 版統計検定運用規程に従ってお申し込みください。

実施資格・受験資格

JISNE 版統計検定は、JINSE 会員に提供される制度です。
JINSE 会員の会員種別により、受験資格の範囲が変わります。

会員の種類	受験資格対象者の範囲
準個人会員	本制度は利用できない
個人会員	会員が指導する在籍中の学生等
準組織会員	会員組織に所属する学生等、及び会員組織が設置する科目を正規に履修する学生等
組織会員	会員組織に所属する学生等

実施方法

JINSE 版統計検定の実施には、統計検定センターが定める一般会場団体受験の制度を利用する方法と、受験会場を会員が用意する方法があります。

受験方法	特徴	割引率
JINSE 一般会場受験	一般会場を利用します。 (受験者全員が同じ一般会場で受験することが可能です。)	10%
JINSE 特設会場受験	会員が会場の設置を行います。	40%

※ 試験資料の送付・返送に関わる一部費用は、会員の負担となります。

2018年11月25日(日) 統計検定

検定種別

1 級

実社会の様々な分野での データ解析を遂行する統計専門力

準1級までに学んだ種々の統計手法をさらに拡張した応用統計学諸手法の数理的側面を正しく理解し、定量的データ解析を行う能力、現実問題に即した統計手法の選択や結果の解釈を適切に行う大学の専門分野修了程度の知識と能力

2 級

大学基礎統計学の知識と 問題解決力

社会での統計学の役割理解と公的統計等の活用能力、仮説を構築しデータをもとに検討できる能力、記述的・推測的統計解析スキルとその活用方法、統計解析の結果判断能力とコンピュータの利用も含む分析スキル

3 級

データの分析 データの分析において重要な概念を 身に付け、身近な問題に活かす力

4級の内容に加え、標本調査、データの散らばりの指標（四分位数・四分位範囲）、データの散らばりのグラフ表現（箱ひげ図）、2変数の相関（相関係数）、確率（独立な試行・条件付き確率）など

4 級

資料の活用 データや表・グラフ、確率に関する 基本的な知識と具体的な文脈の中での 活用力

棒・折れ線・円などの統計グラフ、データの種類、度数分布表、ヒストグラム（柱状グラフ）、代表値（平均値・中央値・最頻値）、範囲、クロス集計表、時系列データの基本的な見方（指数・増減率）、確率の基礎など

統計調査士

統計に関する 基本的知識と利活用

統計の役割、統計法の基本的内容、統計調査の仕組み、統計の種類、統計の利活用の仕方など、公的統計に係る知識と調査実務、ならびに公的統計の見方

専門統計調査士

調査全般に関わる高度な 専門的知識と利活用手法

調査の企画・設計・運営管理、調査員の指導・監督、調査の実務、調査データの分析・結果の取りまとめ等、調査の企画・監督・運営責任者としての業務を遂行する上で必要とされる知識と能力

※統計検定1級合格には、「統計数理」および「統計応用（少なくとも1分野）」の合格が必要です。

※専門統計調査士の認定には、「統計調査士」試験と「専門統計調査士」試験、両方の試験の合格が必要です。

※詳しい情報は統計検定センター Web ページ www.toukei-kentei.jp をご覧ください。

2018年11月25日(日) 統計検定

受験料

JINSE 版統計検定 JINSE 特設会場受験の料金

検定種別	試験時間	受験料
1 級 統計数理	10:30 ~ 12:00 (90分)	3,600円*
1 級 統計応用	13:30 ~ 15:00 (90分)	3,600円*
2 級	10:30 ~ 12:00 (90分)	3,000円
3 級	13:30 ~ 14:30 (60分)	2,400円
4 級	10:30 ~ 11:30 (60分)	1,800円
統計調査士	13:30 ~ 14:30 (60分)	3,000円
専門統計調査士	10:30 ~ 12:00 (90分)	6,000円

*統計検定1級「統計数理」と「統計応用」を同時に受験申し込みされると受験料は併せて6,000円になります。

注1) 申込締切り時点で受験申込科目と料金が最終的に確定します。確定後は検定種別の追加・変更・取消し、及び検定料金の返還には応じられません。

注2) 試験資料の送付・返送に関わる一部費用 **8,000円** はご負担いただきます。

統計検定と JINSE 一般会場受験の料金

検定種別	一般受験 (非会員)	JINSE 一般会場受験
1 級 統計数理	6,000円*	5,400円*
1 級 統計応用	6,000円*	5,400円*
2 級	5,000円	4,500円
3 級	4,000円	3,600円
4 級	3,000円	2,700円
統計調査士	5,000円	4,500円
専門統計調査士	10,000円	9,000円

(割引率)

JINSE 一般団体受験
… 10%

JINSE 特設会場受験
… 40%

(会員負担費用)

JINSE 一般団体受験
… なし

JINSE 特設会場受験
… **8,000円**

(試験資料送付・返送費用の一部)

* (一般受験) 統計検定1級「統計数理」と「統計応用」を同時に受験申し込みされると受験料は併せて10,000円になります。

* (JINSE 一般会場受験) 統計検定1級「統計数理」と「統計応用」を同時に受験申し込みされると受験料は併せて9,000円になります。

JINSE 版統計検定

—JINSE 一般会場受験の流れ—

受験者の募集

JINSE 会員が、受験資格を持つ10名以上の受験希望者を募集します。

受験の申込 10月10日（水）まで

期日までに、指定の申込書を<2018novjinse@toukei-kentei.jp>まで電子メールで送信してください。確認後に申込完了メールを送付します。

誓約書の送付 10月31日（水）まで

個人情報に関する誓約書を **JINSE 会員** に送付します。
誓約書に署名・捺印し返送してください。

受験票とリストの受け取り 11月上旬

受験票を **受験者に直接** 送付します。 **JINSE 会員** に受験者氏名・受験番号・試験会場情報のリストを電子メールで送信します。

受験票の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に<2018novjinse@toukei-kentei.jp>までご連絡ください。

試験当日 11月25日（日）

Web 合格発表 試験から約1ヶ月後

統計検定 Web ページに合格者の受験番号を掲載します。
(希望者のみ)

試験結果と合格証の送付 2019年1月上旬

試験結果と合格証を **受験者に直接** 送付します。

試験結果と合格証の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に<2018novjinse@toukei-kentei.jp>までご連絡ください。

学修達成度（試験結果）の送付 2019年2月上旬

学習達成度に関する情報は **JINSE 会員** に電子メールで送付します。

JINSE 版統計検定

—JINSE 特設会場受験の流れ—

JINSE 特設会場設置の登録締切
9月28日（金）

JINSE 会員は<2018novjinse@toukei-kentei.jp>宛の電子メールによって「JINSE 特設会場設置 登録申請書」を提出します。

受験者の募集と
会場・監督の手配

JINSE 会員が、受験資格を持つ受験希望者を募集し、会場・監督の手配を行います。

受験者の申込方法

【方法1】 ファイル送付

10月10日（水）まで

<2018novjinse@toukei-kentei.jp> 宛に申込者のリストを指定のエクセルファイルで提出します。

【方法2】 ウェブフォーム

10月4日（木）まで

受験希望者が個別に申込ウェブフォームから申し込みます。会員は JINSE から送付される申込者名簿によって受験資格を確認します。

誓約書の送付
10月31日（水）まで

試験実施に関する誓約書と個人情報に関する誓約書（計2通）を **JINSE 会員** に送付します。誓約書に署名・押印し返送してください。

受験票、リストと手順書の受取
11月上旬

受験票を **受験者に直接** 送付します。 **JINSE 会員** に受験者氏名・受験番号・試験会場情報のリストと手順書を電子メールで送信します。

受験票の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に <2018novjinse@toukei-kentei.jp> までご連絡ください。

試験当日
11月25日（日）

Web 合格発表
試験から約1ヶ月後

統計検定 Web ページに合格者の受験番号を掲載します。（希望者のみ）

試験結果と合格証の送付
2019年1月上旬

試験結果と合格証を **受験者に直接** 送付します。

試験結果と合格証の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に <2018novjinse@toukei-kentei.jp> までご連絡ください。

学習達成度（試験結果）の送付
2019年2月上旬

学習達成度に関する情報は **JINSE 会員** に電子メールで送付します。

JINSE 版統計検定

Q & A

Q 1 JINSE 版統計検定とはどのようなものですか？

A 1 JINSE とは、2012 年から 2016 年まで、文部科学省の補助事業として統計教育に関する教材開発などに取り組んでいた組織である統計教育大学間連携ネットワーク (JINSE) が開発・蓄積してきた資産を教育関係者に提供するために、参加対象機関を全国の教育機関等に拡大した統計教育連携ネットワーク (以下、JINSE) が提供する統計検定のことです。

Q 2 誰でも JINSE 版統計検定を実施することができますか？

A 2 JINSE 会員のうち、個人会員、準組織会員、組織会員が実施することができます。会員資格については、統計教育連携ネットワーク規約を参照してください。JINSE 会員の種類により受験資格の範囲が異なります。2 ページの実施資格・受験資格を参照してください。
統計教育連携ネットワーク規約：http://qajss.org/jinse_kiyaku_20180324.pdf

Q 3 通常の統計検定と試験の内容は違いますか？

A 3 試験の内容は同じです。また、通常の統計検定と同様に資格の認定も行います。

Q 4 受験料の割引はありますか？

A 4 JINSE 一般会場受験は 10%、JINSE 特設会場受験は 40% の割引があります。ただし、JINSE 特設会場受験では、JINSE 会員に試験資料の送付と返送の一部費用「8,000 円」を負担していただきます。

Q 5 受験者が決まったら何を連絡すればいいのですか？

A 5 JINSE 版統計検定の実施方法を JINSE 一般会場受験と JINSE 特設会場受験から選択し、手続きに必要な書類をご提出ください。JINSE 特設会場受験を実施する場合の受験申込方法には、ウェブフォーム入力と受験者リスト送付の 2 種類があるので、あらかじめ申込方法を決めておくことをお勧めします。

Q 6 受験料の支払いはいつになりますか？

A 6 **試験実施後**に受験料の請求書をお送りします。11 月試験の場合は 12 月下旬に送付します。支払い期日は翌 2019 年 1 月の末までとなります。

Q 7 受験者の試験結果 (合否) はどのように知らされますか？

A 7 試験結果と合格証は**受験者に直接**送付されます。同様に受験票も受験者に直接送られます。また、JINSE 会員には受験者の出欠、合否、得点、設問ごとの選択肢番号、満点の点数を提供します。

Q 8 受験票を受験者に直接送り、試験結果と合格証を JINSE 会員宛に一括送付することはできますか？

A 8 基本的に受験票と試験結果、合格証は受験者に直接送付しますが、希望する会員には一括送付します。しかし、受験票を受験者に送付、試験結果と合格証を一括送付といった対応はできません。その逆に、試験結果と合格証を受験者に送付、受験票を一括送付という対応もできません。



統計検定
Japan Statistical Society Certificate

統計教育連携センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-6-15

Y'sビル3階 一般財団法人統計質保証推進協会

E-mail: 2018novjinse@toukei-kentei.jp

Web: <http://qajss.org/jinse.html>